

## 主な内容

皆さんの声を市政へ  
(代表質問等) ……………2～5

予算審査特別委員会  
審査報告 ……………6～8

主な議決結果……………9

傍聴してみませんか……………10

# たきかわ 市議会 だより

「たきかわ市議会だより」をアプリで読めます!

マチイロで検索 (iOS・Android 対応)



## 令和8年度の一般会計予算248億2千8百万円

子育て、教育、住環境整備への施策を中心に、  
子育て世代の需要に対応!!

第1回市議会定例会が3月2日から3月18日までの17日間の会期で開かれ、前田市長から「市政執行方針及び予算大綱」、田中教育長から「教育行政執行方針」の説明がそれぞれ行われました。

令和8年度一般会計予算など市長提出議案34件が原案どおりに可決されたほか、市政について5人の議員による代表質問等が行われました。



国と市による全額負担により無償化される小学校給食

### 令和8年度の主な事業と予算

新B&G海洋センター新築工事  
(継続) 2億4,204万円  
(仮称)子育てと健康の拠点複合施設  
整備事業(新規) 1億4,880万円  
住宅施策推進事業(新規・継続)  
8,087万円  
小学校給食の公費負担事業(新規)  
1,197万円  
中学校給食の食材費高騰対策事業  
(継続) 1,558万円

一般会計・特別会計		予算額	対前 年比
一般会計		248億2,800万円	1.2%
特別 会計	国民健康保険特別会計	40億6,621万円	-4.9%
	公営住宅事業特別会計	5億9,002万円	-20.2%
	介護保険特別会計	36億4,004万円	0.5%
	後期高齢者医療特別会計	9億808万円	15.2%
計		340億3,235万円	0.2%

企業会計		予算額	対前 年比
下水道 事業	収入計	18億5,595万円	5.1%
	支出計	25億1,465万円	9.5%
病院 事業	収入計	73億6,233万円	-3.8%
	支出計	89億1,297万円	1.4%



滝川市議会では、市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、執行機関からの報告・説明などを求める一般質問において、代表質問と個人質問が認められています。代表質問は、会派代表者が市政執行方針等に対して行うもので、改選年を除いて3月定例会において行われています。市民から重大な関心と期待を持たれていることについて行政に問いかけ、議員自らが提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

本会議場での議員一人当たりの質問時間は会派代表者が45分以内、無所属議員は15分以内となっています。今議会では2日間にわたり行われ、5名の議員が質問しました。

質問者	全質問項目
<b>福井 雅章</b> (新 政 会)	<b>令和8年度における市政運営 給食無償化</b> レスパイトケア事業 子ども医療費助成 新たなB&G海洋センター 感染症対策 中空知地域の地域医療構想 災害時の避難行動要支援者 企業誘致 滝川市住生活基本計画 ふるさと納税 部活動の地域展開
<b>藤田 哲也</b> (市民ネットワーク)	<b>持続可能なまちづくりの展望</b> 学校給食の無償化 住宅施策推進事業 子育てと健康の拠点複合施設整備事業 中空知地域医療構想 非常用電源装置購入費用助成事業 ヒグマ対策 農業分野における地域おこし協力隊 農業者の後継者対策 農業所得向上対策 学校教育への外部講師導入の必要性 少人数指導・習熟度別指導の実施体制と教職員負担
<b>柴田 文男</b> (会 派 清 新)	<b>学校給食</b> 國學院大学陸上競技部の受け入れ態勢の強化 中空知地域医療構想 <b>防災体制の確立</b> 農業経営 企業誘致 空家等対策 いじめ防止対策
<b>三上 裕久</b> (公 明 党)	<b>市政運営の基礎である組織内統制（ガバナンス）</b> <b>滝川駅周辺地区再生整備事業の白紙撤回による対応</b> 滝川市立病院への今後の支援 学校給食の公費負担 住環境の形成 歳入増加対策 自治体DXの推進
<b>寄谷 猛男</b> (日 本 共 産 党)	<b>旧スマイルビルの解体</b> ホール機能の実現 子ども医療費助成 加齢性難聴の補聴器補助 新規就農者の育成確保 スカイスポーツの振興 青少年の健全育成

## 第1回定例会 代表質問から

### ふるさと納税について 中空知地域医療構想、



福井 雅章  
新政会

**問** 中空知地域医療構想についての進捗状況と今後の見通しについて伺う。

**答弁** 2回にわたる専門部会では、国で検討中の新たなガイドラインに基づき、急性期拠点機能、高齢者救急・地域急性期機能といった医療機関機能を各公立病院に当てはめ、これを基に次年度は、疾患・重症度に応じた役割分担や外来・在宅医療提供体制の検討と医療介護連携に係る情報共有、圏域全体と各医療機関の適正規模の検討などの取り組みを具体的に協議する予定です。

**問** ガバメントクラウドファンディングに係る補助制度を創設し、返礼品開発を後押しするとあるが、既存・新規の開発をする事業者の見込みと目標とする寄付額などの想定を伺う。

**答弁** ふるさと納税制度を活用してクラウドファンディングで調達した寄付金を

財源として、新たな返礼品の開発等に必要設備投資を行う事業者を支援する補助制度を令和8年度に創設します。本制度では、令和8年度で3事業者程度、必要な目標寄付額は約2億円を想定しており、事業の採択にあたっては、企画書を審査し、ふるさと納税寄付額への影響や地域経済への波及効果なども評価しながら事業者選定を行っていく予定です。

**問** 給食無償化について、国の負担分で賄えない部分を市が負担するとあるが、物価上昇等により負担額の増加が懸念される。国や道の対応が間に合わない場合は予算措置などをして給食の質を維持する考えはあるのかを伺う。

**答弁** 給食の質を落とさないというのは大前提です。子どもたちの発達段階に応じて栄養価は決められているため、適正に対応していきたいと考えています。

### 持続可能なまちづくりの 展望について



藤田 哲也  
市民ネットワーク

**問** 市政執行方針には「滝川市に住んで良かったと思えるまちづくり」を掲げられたが、「滝川市に住んでみたい」と直感的に思わせる魅力創出こそが最重要課題である。今後、本市の独自性や優位性をどのように打ち出し、選ばれる「魅力ある滝川市」を築いていくのか具体的なビジョンを伺う。

**答弁** 持続可能なまちづくりの展望については、市民の皆さんが「滝川市に住んで良かった」と実感できるまちづくりを推進し、人口減少の緩和を図ることが重要と考えています。令和8年度からの子育て支援をはじめとした各種施策を着実に推進し、市民満足度の向上を図ることが本市の優位性となり、市外の方々への魅力創出にもつながります。また市外の方に興味を持っていただく観点では、國學院大學北海道短期大学部や東京の國學院大學との連携強化、グライダーを活用

した交流・関係人口の創出、新たなB&G海洋センターを含む西滝川エリアのPRなど、本市の独自性を活かした取り組みを進めます。

**問** 今回示された「点」となる施策が、「住み続けたいという実感」や「安定した税収」という確かな成果に結びついていくのか考えを伺う。

**答弁** (仮称)子育てと健康の拠点複合施設の整備や妊娠・子育てに関する新たな支援事業、住宅取得支援の拡大など、ソフト・ハード両面での子育て支援を進めることで、市民満足度の向上と人口減少の緩和を図ることが重要と考えています。これらの取り組みを着実に積み重ねることで「住み続けたいという実感」の醸成や「安定した税収」の確保につながり、総合計画に掲げる「心が育ち、人を紡ぐ、いつまでも住み続けたいちよūdい田舎」の実現に寄与するものと考えます。

防災対策と教育環境の  
充実について



柴田 文男  
会派清新

**問** 巨大地震の発生リスクが指摘される中、市民の防災意識の向上とより具体的な避難行動計画の策定が必要と考えるが、最も急がれる取り組みは何かを伺う。

**答弁** 想定を超える災害が発生する中、避難行動要支援者を対象とした新たな個別避難計画の策定を進めていきます。この取り組みは途上ですが、関係機関と連携し、誰一人逃げ遅れない体制の構築に努めます。

**問** 小学校高学年の児童から給食の量が物足りないとの声がある。背景に食材費の高騰や児童数の減少があるのか見解を伺う。

**答弁** 児童数の減少による影響も一定程度考えられますが、食材費の高騰を理由に給食の量を減らしているということはありません。給食の献立は、国の基準に基づき、成長に必要な栄養価のほか、児

童の肥満や瘦身の傾向、残食量等を考慮して作成しています。今後も適切な献立に基づき、児童の健やかな成長を支える安全で安心なおいしい給食の提供に努めていきます。

**問** 初動が肝心のいじめ対応だが、認知された時の具体的な対応について伺う。

**答弁** いじめに対応する教員が一人で抱え込むことがないように、いじめ防止対策推進法に基づくいじめ対策組織が状況把握や認知対応を行います。対象の児童生徒に寄り添うことを最優先とし、事実確認を行い対応方針を決定した後、関係する児童生徒への支援や指導を行うとともに、双方の保護者に学校の指導方針に対する理解や協力を求めています。また、必要に応じて外部機関と積極的に連携して未然防止、早期発見・早期解決に取り組んでいます。

市政運営の基本的な  
考え方について



三上 裕久  
公明党

**問** (仮称) 駅前交流施設に設置予定のホールが白紙撤回され、旧文化センターをイメージした固定席の大ホールを作りたいとしているが、内部協議は進んでいるのか。一方で開西中学校跡地に現建物を活用して小規模ホールを設置したいとしているが、維持管理経費や市民の利便性を考えると、同一敷地内にあるべきと考えるが、見解を伺う。

**答弁** 大規模ホールについては、実現したい思いはありますが、内部協議には至っていません。開西中学校跡地の小規模ホールについては、教育委員会と共有していますが、第2期滝川市小・中学校適正配置計画が整った後に、具体的に協議していきます。

**問** 滝川市立病院経営強化プランに基づく経営改善の効果が得られなかった場合、市としてのさらなる支援について伺う。

**答弁** 病院事業会計の収支改善の取り組みを着実に進めることが最優先であり、仮に収支改善に至らない場合でも、一般会計からの法定外の繰出金の支出は考えていません。中空知地域医療構想モデル推進区域の議論加速化を国に求めるなど、経営改善に向けた取り組みを進めます。

**問** 自治体DX推進の目的は、デジタル技術を活用した住民サービスの向上と行政運営の効率化を実現することにより持続可能な行政運営を目指すこととされている。この取り組みを行うことで市民生活はどのように変化し、どのようなメリットをもたらすのかを伺う。

**答弁** 休日や夜間でもコンビニ店舗で証明書の交付サービスを受けることができ、スマホ市役所では妊婦面談の予約ができるなど、今後も子育て世代をはじめ多くの市民がより利便性を実感できるような取り組みを進めていきます。

## 第1回定例会 個人質問から

### 複合化事業について ホール機能を含む文化施設



寄谷 猛男  
日本共産党

**問** 駅周辺地区再生整備事業の白紙化によりホール機能の整備は新たに検討するとした。文化センターが閉鎖して久しく、整備が急がれる。また小規模ホールを含む文化施設複合化事業に見込める事業費を市民にあらかじめ示し、その中でどこに資金を使うのかを話し合い、計画を具体化することが現実的で納得のいく施設をつくることになると思うが、考えを伺う。

**答弁** 小規模ホールとして開西中学校の跡地を活用する考えを持っていますが、現在は第2期滝川市小・中学校適正配置計画改定案の議論の段階ですので、計画が整った後、地域並びに文化関係団体等とも相談して具体的に検討したいと考えています。予算規模等については具体的な金額はきまっていません。大きな財源を伴うのでこれから様々な方の意見を聞きながら時間をかけて決定していく段階

であると考えています。

**問** 市民の命・健康を守る市立病院の存続は欠かせない。市立病院の経営が安定するまでは不測の事態に備え、財源確保に努めるべきである。市民、通行人の安全対策を施しつつ旧スマイルビルの解体工事を延期することについて考えを伺う。

**答弁** 旧スマイルビルは安全確保対策を継続しつつも早期解体に向け残置物処分や解体工事実施設計などの業務に着手すべきと判断したところです。これらについては延期する考えはありません。また同時に市民の健康保持に必要な医療等を提供する滝川市立病院はなくてはならない機能と考えています。病院事業会計への繰出基準に基づき繰出金の増額を継続し、財政調整基金やその他の基金確保にも取り組みながら、財政の安全性確保に向けて最大限対応します。

## 令和7年度 経済建設常任委員会行政視察

滝川市議会では、先進的な取り組みをしている自治体の施策やアイデアを視察する「行政視察」を2年に一度常任委員会ごとに行っています。今回、経済建設常任委員会は、千葉県鴨川市の企業等を視察し、鴨川観光プラットフォームの運営や、地域資源（菜の花）を活かした観光政策の展開について学びました。なお、視察結果は、今後の議会活動などに活かしていきます。

視察期間：令和8年3月24日(火)～25日(水)

視察先：千葉県鴨川市 ・ 鴨川観光プラットフォーム株式会社  
・ 一般社団法人鴨川市観光協会



# 第1回 定例会

## 予算審査特別委員会審査報告

# 一般会計など全予算を“可決”

本定例会では、第1及び第2予算審査特別委員会を設置し、3月12日から16日まで各委員会を開催し、令和8年度一般会計1件、特別会計4件及び事業会計2件の予算について審査を行いました。

### ガバメントハンター

**問** ガバメントハンターについて、考え方を伺う。

**答** 市職員のうち2名が狩猟免許のわな猟免許を取得し、箱わなによる捕獲に対応できるよう体制を整備しています。また、地元の猟友会から推薦をいただいた15名の方を鳥獣被害対策実施隊に任命し、ヒグマ対応に従事していただいています。令和8年度についても、現状の体制を維持していくことで猟友会と調整を進めています。

### B & G海洋センター

**問** B & G海洋センターの児童送迎バス運行に関する安全対策について伺う。

**答** 児童送迎バス実証事業は、市内小学校とB & G海洋センターを結ぶバスを運行し、児童が当該施設を気軽に利用できる環境を整えるものです。市内6校を2校ずつ3つのグループに分け、毎月1回バスを運行します。安全対策については、職員がバスに同乗し、児童全員が安全に帰宅できるように名簿を整え、発着場所で確実に確認ができる体制を取る予定です。



### 生活道路舗装補修事業

**問** 生活道路舗装補修事業の拡大について、予定している補修箇所・優先順位について伺う。

**答** 現時点では具体的な補修箇所は決まっていますが、例として江部乙地区の交通量の多い東1線や南西3線、東第1授業場通り線などの舗装を想定しています。優先順位については、道路パトロールを行った上で、交通量が多く事故のリスクが高い幹線道路を優先し、交通量が少ない道路でも危険な損傷箇所は予算内で順次補修していく予定です。

### 滝深線代替交通

**問** 江部乙北部の代替交通について、これまで利用されていた方々への周知方法と運行要領について伺う。

**答** 周知方法としては、広報掲載及び住民説明会を2回程度予定しています。運行要領については、電話予約制で小さめの車両を使用し、既存のバス停を利用して運行します。運行区間は江部乙中央通から19丁目までを予定しています。ダイヤは、空知中央バス株式会社が運行する深滝線との接続を意識するとともに、滝川駅前までの買い物や通院に便利な時間帯を考慮し、設定する予定です。

## 軽度・中等度難聴児 補聴器購入費用等助成事業

**問** 軽度・中等度難聴児補聴器購入費用等助成事業の概要について伺う。

**答** 身体障害者手帳の交付対象にならない、両耳の聴力レベルが30デシベル以上の軽度・中等度難聴児を対象とした事業で、支給の可否については、市が定める医師の意見書に基づいて判断します。助成金額は、身体障害者手帳該当の方と同じ補聴器の助成基準に必要な金額を助成します。また、利用者負担については、原則として基準額の1割となりますが、非課税世帯の方については自己負担なしで対応していきたいと考えています。



## 訪問看護ステーション

**問** 訪問看護ステーションについて、具体的な内容を伺う。

**答** 4月から病院の病床数が199床となることに伴い、今後も地域包括ケア病棟を維持していくための施設基準の要件として、訪問看護ステーションの敷地内設置が必要となることから、これまでのみなし訪問看護から訪問看護ステーションに移行するものです。将来の人材育成も考えながら、正規職員3名、会計年度任用職員2名を配置する予定で、みなし訪問看護の担当職員を配置することを考えています。収入としては、みなし訪問看護と比較すると、医療保険で年間約360万円、介護保険で年間約80万円、合計で約440万円の収益増加が見込まれています。

## 下水道管の点検

**問** 下水道管の点検について、今後の計画を伺う。

**答** 5年間かけて約36キロメートル実施していきます。その他の管路については、管路の清掃時等に異常を発見した場合に、その都度対応していきたいと考えています。

## 医師や看護師の人数

**問** 前年度と比較した市立病院の医師、看護師の人数について伺う。

**答** 令和8年4月1日時点の見込みでは、医師が会計年度任用職員を含めて32名、看護師が221名となっており、令和7年4月1日と比較すると、医師が1名減、看護師が6名増と見込んでいます。医師が不足している診療科については引き続き補充を図っていく予定であり、看護師については充足していると認識しています。

## 国民健康保険税

**問** 国民健康保険税について、収納率向上のための新たな取り組みを伺う。

**答** 納税催告に対する工夫や納め忘れの周知を継続し、令和7年度から進めているSMS（ショートメッセージサービス）納税催告についてはさらに改良を図り、市民の皆さんがより分かりやすい催告を考えています。また、令和8年度中にクレジット納付が可能となるeL-QRを納付書に印字できるよう進めたいと考えています。引き続き、納税者の利便性の改善に努めていきます。

# 予算審査特別委員会 における各会派討論



## ◎新政会

歳入では、ふるさと納税に係る新たな返礼品の開発に対する支援をはじめ、引き続き関係団体、企業へのPRや、企業版ふるさと納税制度の活用にも注力していきたい。民生費では、増大する居宅介護に不安を抱く高齢者の対策も早急に考えていきたい。教育費では、滝川駅周辺地区再生整備事業の白紙撤回による文化連盟からの要望に真摯に向き合い、最大限の予算編成を行ったことに敬意を表する。文化活動の衰退を回避し、住民との丁寧な対話を求める。

病院事業会計では、安定した経営と適切な医療提供に向けて、引き続き医療関係者の確保を求める。また、滝川市立病院経営強化プランに基づく施策の推進にあたり、正当な残業手当の給付や有給休暇の付与などに配慮し、職員の高いモチベーションを維持できる勤務環境の醸成が不可欠であると考えます。

## ◎市民ネットワーク

子育てと健康の拠点複合施設の整備や小学校給食費の公費負担など、子育て世帯の負担軽減につながる取り組みが盛り込まれている。今後は中学校も含めた支援のあり方が検討されることを期待する。滝川駅周辺地区再生整備については、旧マイルビルの解体に向けた取り組みが進む一方で、今後の整備方針については改めて検討が進められる段階にあり、将来像を示しながら慎重かつ着実に議論が進められることを求める。今後の

財政運営にあたっては、中長期的な財政見通しを踏まえた計画的な事業執行が重要であり、持続可能な財政運営のもとで市民サービスの維持向上が図られることを期待する。

本市は国民健康保険税率が道の基準より低いゆえに、不足分を繰り入れし税率を変えないという市民への配慮を評価する。収納率向上のための新たな取り組みの検討を進めるとともに、財源確保に向け引き続き尽力していきたい。公営住宅事業会計・下水道事業会計では、補修整備、点検を継続することで将来に向けた安心、安全な暮らしを確保していただきたい。

## ◎会派清新

民生費では、子どもたちの育つ環境づくりについて新規事業が行われることを評価する。より良い子育て環境を構築するため、学校や幼稚園との連携も検討していただきたい。教育費では、様々な事業を行うことを評価するとともに、いじめや不登校の早期発見、早期解決に注力され、不幸な事案が起きないように未然防止に尽力いただきたい。

病院事業会計では、材料費や燃料費などのさらなる高騰も考えられるため、一層の経営努力により適切に対応されるよう望む。他の特別会計、事業会計では、保険料、利用料等の適切な受益者負担の徴収に取り組むとともに、物価高騰に適切に対応されるよう一層取り組んでいただきたい。

## ◎公明党

旧マイルビルの撤去について、巨額の解体工事費を投入する必要性を市民に理解していただくことが重要である。また、子育てと健康の拠点複合施設やB&G海洋センターの整備、給食費無償化等、重要施策の予算が盛り込まれている中、将来の安定的な財政運営に向けて、ふるさと納税の寄付金のさらなる獲得と、稼げる滝川市を目指すための仕掛け作りを期待する。

本市では人口減少による税収減や物価上昇による財政への影響が危惧されることから、税収確保策の検討と併せ、行財政改革による歳出抑制を進めていくことも重要と考える。

## ◎日本共産党

小学校の給食無償化を評価する。中学校についても、食材費高騰分の公費負担を継続し、子育て世帯の経済的負担の軽減に取り組んでいただきたい。軽度・中等度の難聴児に対する補聴器購入費用の助成はもとより、日常生活に困難を抱えている難聴高齢者への支援策についても検討されたい。滝川駅周辺地区再生整備事業が白紙とされたが、病院事業会計の収支改善や長期的な財政見通しを考慮すると解体事業は延期が望ましいと考える。しかし、10年、20年と先延ばしにすることは好ましくなく、解体を可とする。今後の検討に当たっては、先見の明を持って100年の計として取り組んでいただきたい。

## 令和8年第1回臨時会議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	令和7年度滝川市一般会計補正予算(第7号) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して行うくらし応援商品券事業の実施、物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金及び物価高対応子育て応援手当支給事務費補助金を受けて行う物価高対応子育て応援手当の支給などのための補正です。	原案可決
議案第2号	令和7年度滝川市公営住宅事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決

## 令和8年第1回定例会議決結果

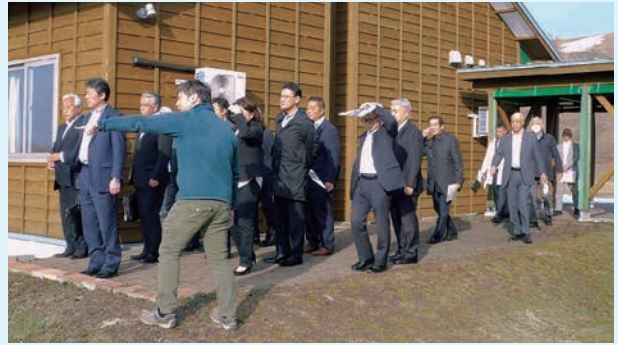
議案番号	件名	議決結果
選任第1号	予算審査特別委員会の委員並びに委員長及び副委員長の選任について	選任
報告第1号	専決処分について(令和7年度滝川市一般会計補正予算(第8号)) 第51回衆議院議員総選挙の執行に伴う補正です。	報告承認
報告第2号	監査報告について	報告済
報告第3号	例月現金出納検査報告について	報告済
議案第1~7号	令和8年度滝川市各会計予算	原案可決
議案第8号	令和7年度滝川市一般会計補正予算(第9号) 寄附金の見込額の確定に伴うふるさと基金への積立額の変更、実績見込みに伴う一般乗合バス運行負担金の減額、公定価格改定及び入所児童の人数の増減に伴う保育所運営費委託料の増額、入所児童の人数の減少に伴う幼稚園運営費負担金の減額並びに公定価格改定に伴う施設扶助費の増額、厚生労働省の生活困窮者就労準備支援事業費等補助金を受けて行う生活扶助基準改定に関する最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加支給に伴う生活保護システムの改修などによる補正です。	原案可決
議案第9号	令和7年度滝川市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第10号	令和7年度滝川市公営住宅事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第11号	令和7年度滝川市介護保険特別補正予算(第4号)	原案可決
議案第12号	令和7年度滝川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第13号	滝川市B&G海洋センター条例 新たな滝川市B&G海洋センターを設置するための条例の全部改正です。	原案可決
議案第14号	滝川市鳥獣被害対策実施隊設置条例	原案可決
議案第15号	滝川市行政手続条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第16号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第17号	滝川市公民館条例の一部を改正する条例 音楽公民館の管理を教育委員会が行うこととするための改正です。	原案可決
議案第18号	滝川市子ども家庭センター条例及び滝川市保健センター条例の一部を改正する条例 子ども家庭センター及び保健センターの一時移転に伴う改正です。	原案可決
議案第19号	滝川市商工業振興条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第20号	たきかわホール条例を廃止する条例 たきかわホールの廃止に伴う設置条例の廃止です。	原案可決
議案第21号	滝川市陶芸センター条例を廃止する条例 陶芸センターの廃止に伴う設置条例の廃止です。	原案可決
議案第22号	滝川市子ども科学館条例を廃止する等の条例 子ども科学館の廃止に伴う設置条例の廃止等です。	原案可決
議案第23号	滝川市ファミリーサポートセンター条例を廃止する条例 ファミリーサポートセンターを施設としては廃止し、事業として継続することに伴う設置条例の廃止です。	原案可決
議案第24号	公の施設の指定管理者の指定について(航空科学センター)	原案可決
議案第25号	公の施設の指定管理者の指定について(スポーツセンター等)	原案可決
議案第26号	公の施設の指定管理者の指定について(石狩川河川敷パークゴルフ場)	原案可決
議案第27号	公の施設の指定管理者の指定について(滝川ふれ愛の里地ビール製造施設)	原案可決
議案第28号	教育委員会委員の任命について 種田貴志子さんの再任に同意しました。	原案同意
議案第29号	固定資産評価審査委員会委員の選任について 齋藤恵美子さんの再任に同意しました。	原案同意
議案第30号	財産の取得について 除雪トラック(10t級6×6専用型)の取得	原案可決
議案第31号	不動産の無償貸付けについて 陶芸文化の振興を目的とした市民の陶芸活動や講座を開講する作業場として活用するための不動産の無償貸付けです。	原案可決
議案第32号	予算審査特別委員会の設置について	原案可決
議案第33号	令和7年度滝川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第34号	滝川市部設置条例の一部を改正する条例 機構の改善を図ることにより、市政を効率的に執行するための改正です。	原案可決
議案第35号	滝川市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
意見書案第1号	鳥獣保護管理制度と銃砲規制制度の整合的見直しを求める要望意見書	原案可決
要望書案第1号	陸上自衛隊滝川駐屯部隊の充実を求める要望書	原案可決

## 北海道市議会議長会春季道央支部協議会を開催しました！

道内全35市議会で構成する北海道市議会議長会は、道西、道南、道央、道東、道北の5つのブロック（支部）があり、毎年春と秋の年2回、各支部で正副議長が参集して会議を開催しています。

今回、4月23日開催の北海道市議会議長会定期総会（網走市開催）に先立ち、4月9日に本市で道央支部の協議会が開催され、定期総会への提出議案や役員市の選出、諸行事・会議予定等について協議した後、難病とたたかう子どものための医療ケア付キャンプ場「そらぶちキッズキャンプ」を視察しました。

今後も自治体を取り巻く様々な環境変化への対応や各自治体が抱える諸課題の解決に向け、積極的に意見交換・情報共有を行ってまいります。



## 気軽に！手軽に！ネット中継！！

滝川市議会では、YouTube（ユーチューブ）により会議の様子をインターネットで配信しています。視聴される場合は、二次元コードを読み込み「滝川市議会YouTubeチャンネル」からご覧ください。



滝川市議会  
YouTubeチャンネル

## 傍聴してみませんか

令和8年第2回滝川市議会定例会の開催予定日をお知らせします。



日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12 本会議	13
14	15	16	17	18 本会議 一般質問	19 本会議 一般質問	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

※矢印は会期を示します。

開催日は変更する場合がありますので、傍聴の際は日程を確認してください。

問い合わせ先 議会事務局 ☎28-8048

## 編集後記

日差しも柔らかくなり、街なかには春の彩りが広がっています。我が家ではうさぎの換毛期が始まり、季節の移ろいを身近に感じる今日この頃ですが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

令和8年第1回市議会定例会では新年度予算を中心に、市民生活に関わる多くの議案について活発な議論が交わされました。本市を取り巻く財政状況は極めて厳しく、限られた財源をいかに有効に配分し、持続可能なまちづくりを進めるかという視点から、予算案を慎重に審議いたしました。

これからも議員として研鑽を積み、信頼される議会運営を目指してまいります。新緑のまぶしい季節、どうぞ皆さま健やかに過ごしてください。

たきかわ市議会だより編集委員会  
副委員長 藤田 哲也

発行責任者 滝川市議会議長 山本 正信